

ボストン美術館共同企画

特別展

なん

と

ぶつ

が

# 南都仏画

よみがえる奈良天平の美

Special Exhibition in Collaboration with the Museum of Fine Arts, Boston

*Buddhist Paintings of Nara:*

*Reviving the Splendor of Classical Tradition*

奈良のみほとけ

なんとうるわしき

2026.7.18<sub>[土]</sub>—9.13<sub>[日]</sub>



奈良国立博物館  
NARA NATIONAL MUSEUM

前期 7月18日(土)～8月16日(日) 後期 8月18日(火)～9月13日(日) ※会期中、展示替えを行います。

休館日: 毎週月曜日、7月21日(火) ※ただし、7月20日(月・祝)、8月10日(月)は開館 開館時間: 午前9時30分～午後5時 ※毎週土曜日は午後7時まで

※8月5日(水)～7日(金)、8月9日(日)～14日(金)は午後6時まで ※入館は閉館の30分前まで

主催: 奈良国立博物館、NHK奈良放送局、NHKエンタープライズ近畿、朝日新聞社 協賛: きんでん、ダイキン工業、竹中工務店、NISSHA

特別協力: ボストン美術館 協力: 日本航空、仏教美術協会 特別支援: DMG森精機

MFA Boston  
Museum of Fine Arts, Boston

国宝 十一面観音像(部分) 平安時代(12世紀) 奈良国立博物館 [展示期間: 7月18日～8月16日]

# 構想20年!ボストン美術館の国宝級作品を一挙公開



釈迦靈鷲山説法図(法華堂根本曼陀羅) 奈良時代(8世紀) ボストン美術館  
William Sturgis Bigelow Collection Photograph © Museum of Fine Arts, Boston



法相曼荼羅 平安~鎌倉時代(12世紀) ボストン美術館  
Fenolosa-Wald Collection Photograph © Museum of Fine Arts, Boston



十六羅漢図 鎌倉時代(13世紀) ボストン美術館  
William Sturgis Bigelow Collection Photograph © Museum of Fine Arts, Boston

まぼろしの大寺、  
内山永久寺ゆかりの作品が勢揃い

「西の日光」とうたわれるも、明治初年の神仏分離政策で姿を消した南都・内山永久寺。散り散りになった仏像仏画が、160年ぶりの邂逅を果たします。



国宝 両部大経感得図 龍猛南天鉄塔相承図(左)、善無畏金粟王塔感得図(右)  
平安時代 保延2年(1136) 藤原宗弘筆 大阪・藤田美術館 [展示期間:8月25日~9月13日]



内山永久寺伝来の群像、



四天王像のうち 増長天 鎌倉時代 建長5年(1253)頃 重命筆 ボストン美術館  
Fenolosa-Wald Collection Photograph © Museum of Fine Arts, Boston

九軀揃って  
里帰り

## 仏師と絵仏師のコラボレーション

南都絵所の絵仏師たちは、  
絵画制作にとどまらず、仏師が造った  
仏像の彩色もしばしば手がけました。  
こうした仏師と絵仏師の競演も  
本展の見どころです。

重要文化財 不動明王および八大童子像のうち  
不動明王(中央)・矜羯羅童子(左)・制吒迦童子(右)  
鎌倉時代 文永6年(1269)康門作  
文永9年(1272)重命彩色  
東京・世田谷山観音寺

## 日本仏教美術の原点にして頂点

# 奈良に生まれた「南都仏画」、史上初の大展覧会

「南都」と呼ばれた奈良に、古代から連綿と受け継がれてきた珠玉の仏教絵画、それが「南都仏画」です。  
奈良時代には後世まで規範とされていく国際色豊かな天平絵画が大寺院を彩り、平安時代になると貴族  
好みの優美な仏画が盛んに礼拝されました。

南都仏教の復興期にあたる鎌倉時代以降、天平の図像にもとづく復古的な仏画が描かれるようになると  
ともに、「南都絵所」と呼ばれる奈良の仏画工房に所属した絵仏師たちが、仏画や絵巻の制作、さらには  
仏像の彩色にも携わるようになります。

本展覧会は、「南都仏画」の歴史を選りすぐりの仏画・仏像の名品とともにたどる初の試みです。特に注  
目は、米国・ボストン美術館が所蔵する南都ゆかりの仏画の優品の一挙里帰りです。約20年の構想を経て  
実現する国際共同企画として、ボストン美術館と奈良国立博物館所蔵の2大コレクションが集結します。さら  
には、南都のまぼろしの名刹・内山永久寺の堂内を彩った名画が一堂に会する貴重な機会ともなります。  
本展覧会でしか体験できない「南都仏画」の魅力、ぜひ心ゆくまで堪能ください。

## 法隆寺

### —日本の仏画はここから

昭和24年(1949)の焼損前の姿を伝える  
金堂壁画の模写をはじめとする重要作品を通じて、  
南都仏画の原点と位置づけられるその魅力を紐解きます。



国宝 阿彌陀三尊像(伝橘夫人念持仏)  
飛鳥時代(7~8世紀) 奈良・法隆寺



法隆寺金堂壁画第6号壁 模写 昭和15~26年(1940~1951)  
入江波光ほか筆 奈良・法隆寺 [展示期間:8月18日~9月13日]

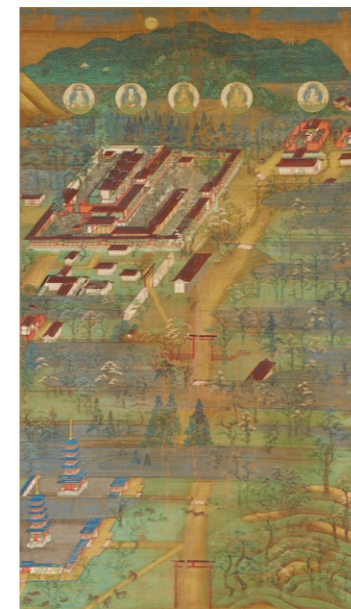


国宝 吉祥天像 奈良時代(8世紀) 奈良・薬師寺  
[展示期間:7月18日~8月2日]



重要文化財 天平の面影 明治35年(1902) 藤島武二筆  
東京・右橋財団アーテ・ゾン美術館 [展示期間:7月18日~8月16日]

## 天平美人並び立つ



重要文化財 春日宮曼荼羅 鎌倉時代(13世紀)  
奈良・南市町自治会  
[展示期間:7月18日~8月16日]



重要文化財 春日鹿曼荼羅 南北朝時代(14世紀)  
ボストン美術館  
William Sturgis Bigelow Collection  
Photograph © Museum of Fine Arts, Boston

## 春日大社の神域 —南都の原風景

## 華麗なる南都の色彩 —絵仏師による鮮やかな涅槃の姿



重要文化財 仏涅槃図(部分) 鎌倉時代 元亨3年(1323) 命尊筆 九州国立博物館  
[展示期間:7月18日~8月16日]

「南都絵所」の絵仏師による縦2.7mの大作です。南都・法華寺に伝わりました。

# 公開講座

[会場] 奈良国立博物館 講堂 [時間] 13:30~15:00(13:00開場)

[定員] 各180名(事前申込抽選制)

[申込方法] 当館ウェブサイト ●参加する → ●講座 → ●公開講座

●申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください(WEB申込のみとなります)。

※聴講無料(展覧会観覧券等の提示は不要です)。※応募は各回お1人様1回でお願いいたします。

※参加証で展覧会場に入場することはありません。※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。

## 2026年7月25日(土)「仏像の彩り—絵師と仏師、競演の軌跡」

[講師] 内藤 航(奈良国立博物館 資料室研究員) [受付期間] 6月29日(月)10:00~7月13日(月) 17:00

[抽選結果] 申込者全員へ7月17日(金)までにメールにて抽選結果をお送りします。

当選メールが参加証となりますので、メールの画面、または印刷したものを当日必ずご提示ください。

## 2026年8月2日(日)「南都仏画の発見」

[講師] 中野 慎之 氏(同志社大学文学部 准教授) [受付期間] 7月6日(月)10:00~7月21日(火) 17:00

[抽選結果] 申込者全員へ7月24日(金)までにメールにて抽選結果をお送りします。

当選メールが参加証となりますので、メールの画面、または印刷したものを当日必ずご提示ください。

## 2026年9月5日(土)「南都仏画の歴史—奈良天平の継承と再生」

[講師] 谷口 耕生(奈良国立博物館 企画課長) [受付期間] 8月3日(月)10:00~8月17日(月)17:00

[抽選結果] 申込者全員へ8月21日(金)までにメールにて抽選結果をお送りします。

当選メールが参加証となりますので、メールの画面、または印刷したものを当日必ずご提示ください。

# 観覧料(税込)

一般 2,200円(2,000円)、高大生 1,500円(1,300円)、中学生以下無料

※( )内は前売券と20名以上の団体料金。※高大生の方は学生証をお持ちください。※未就学児、障がい者手帳またはマイリDをお持ちの方(介護者1名を含む)、奈良博メンバーシップカード会員の方(1回目及び2回目の観覧)、賛助会員(奈良博・東博(旧シルパ会員・ブロンズ会員を除く)、九博)、清風会会員(京博)は無料。※本展の観覧券で、名品展(仏像館・青銅器館)もご覧いただけます。※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員(学生)の方は400円、同(教職員)の方は2,100円で当日券をお求めいただけます。観覧券売場で学生証または職員証をご提示ください。

[前売券販売期間] 2026年5月18日(月)12:00~7月17日(金)23:59

## スペシャルチケット

●なんと!お得なペアチケット

価格:税込 3,800円

(限定710セット)

前後期を通して作品を堪能したい方にも、お二人で観覧したい方にもおすすめ。

710(なんと)セット限定です。※一般のみ

※展覧会公式オンラインチケットのみの販売です。

●なんとくん

エコバッグセット券

価格:税込 4,000円(数量限定)

本展PRキャラクター「なんとくん」柄のエコバッグ。小ぶり、畳めば小さめのバッグにもすっぽり。

※ローソクチケットのみの販売です。

本展PR  
キャラクター  
「なんとくん」です



会場でも数量限定で販売予定(税込2,200円)。

※写真はイメージです。デザインが変わる可能性があります。

●涅槃のやすらぎクッションセット券

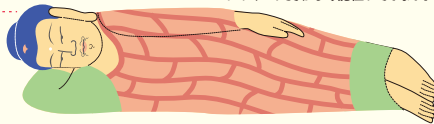
価格:税込 12,000円(限定100枚)

涅槃とは、苦しみや迷いから離れた安らぎの境地を表します。お釈迦さまが最後に示された静かな慈しみの姿を、日々のひと休みにそっと重ねていただければ幸いです。

※ローソクチケットのみの販売です。

※上記のほかにもスペシャルチケットが各種あります。詳細は展覧会公式サイト等をご覧ください。

※グッズは会期中、会場特設ショップにてお引き換えください。



約100cmの添い寝サイズ。会場でも数量限定で販売予定(税込11,000円)。

◎チケット販売場所 ●展覧会公式オンラインチケット ●ローソクチケット(Lコード:55521) ●セブンチケット(セブンコード:114-964)

●奈良国立博物館観覧券売場(スペシャルチケット・前売券を除く) ほか

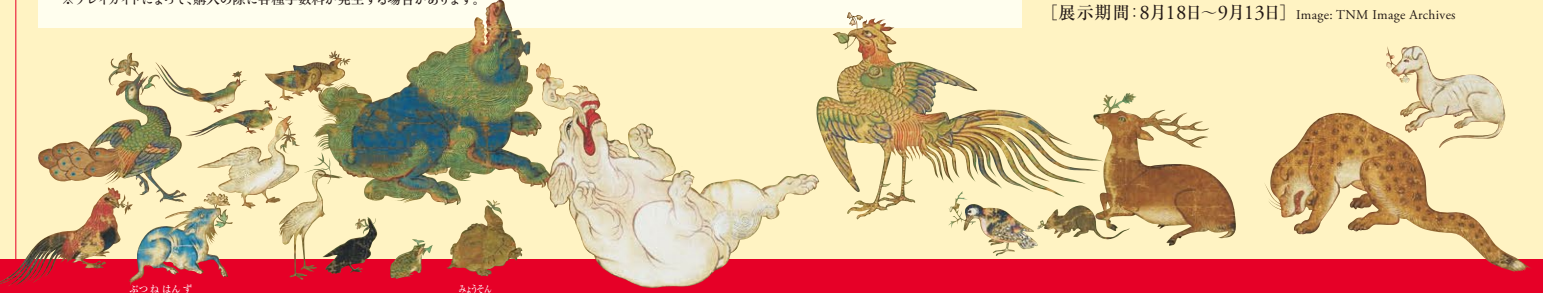
※プレイガイドによって、購入の際に各種手数料が発生する場合があります。



重要文化財 吉祥天倚像および厨子 南北朝時代 暦応3年(1340) 寛慶作・命尊彩色 奈良・興福寺 [展示期間:7月18日~8月16日]



国宝 普賢菩薩像 平安時代(12世紀) 東京国立博物館 [展示期間:8月18日~9月13日] Image: TNM Image Archives



重要文化財 仏涅槃図(部分) 鎌倉時代 元亨3年(1323) 命尊筆 九州国立博物館 [展示期間:7月18日~8月16日]

奈良国立博物館 NARA NATIONAL MUSEUM

〒630-8213 奈良市登大路町50番地(奈良公園内)  
奈良国立博物館ウェブサイト  
<https://www.narahaku.go.jp/>

交通案内:近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ  
※展覧会の詳細は、展覧会公式サイトまたは奈良国立博物館ウェブサイトをご覧ください。

[展覧会公式サイト]<https://nantobutsuga2026.exhibit.jp> [展覧会公式X]@nantobutsuga26

